

キャラクター名
リリエル・ヴァレンタイン

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	医師
	ソラリス					
オプション			年齢	20	性別	女
覚醒	生誕	衝動	自傷	初期侵食率	46 %	
出自	疎まれた子	経験	大成功	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	3	1	0			4	戦闘移動	11
社会	3	0	0			3	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	6	
運転:	2		芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:医学	2		情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド		0	12			

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
コマンドモービル		15		3	

所持品	
リーダーズマーク	
ウェポンケース	

合計装甲: 15 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
傍らに立つ影	P	N		
煙田杏奈	P 執着	N 偏愛		
美雲	P 庇護	N 偏愛		
レイラ・ジルキナ	P 幸福感	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
奇跡の雫	1	6	オート				100	
効果:								
アクアウィターエ	1	10	オート				120	
効果:								
傍に立つ者:赤色の従者	1	5+1	メジャー					
効果:								
カバードィフェンス	3	2	オート					
効果:								
ラストファクトリー	3	6	メジャー				120	
効果:								
原初の黒:ラストアクション	1	5+3	オート				100	
効果:								
原初の白:波紋の方陣	6	3+3	オート				80	
効果:								
原初の紫:デビルストリング	3	6+1	オート					
効果:								
原初の虚:ハイブリーディング	1	6+3	オート				120	
効果:								
快樂の香気	★							
効果:								
EF:完全演技	★							
効果:								
麗しの容貌	★							
効果:								
竹馬の友	★							
効果:								

他人と自分が違うと明確に気づいたのは5歳の頃だった。その影の存在を信じるのは自分しかいなかった。両親に見せても怖がり罵声を浴びせ拒絶し、友達に見せても石を投げられる。影は自分を庇ってくれるけど、話しかけても何も返してくれない。

「あんたのせいで、私がいじめられる」

私は影を拒絶し、影もその意志を感じたのかしばらく出てこなかった。無意識的に影を制御していたと気づいたのは、再び影を呼んだ時だった。

影を封じ込め、私は普通の女の子としての生活を送ることができた。影の存在を知っている両親と一部の他人からは忌避される生活であったが、それでも痛い毎日を送るよりはいい。

自分がマイノリティであると気づいたのは12歳の頃だった。周りの女子が男の子に興味に向く中、自分は男子に全く惹かれなかった。反対に、女の子に対し好意を向けている自分に気づいた。それが少数派であることは重々承知しており、幼少期の拒絶され孤独な生活を思い起こせば、カミングアウトなんて出来ない。でも自分には、この不思議な力があった。ちょっと意識的に誘惑すれば、誰でもあろうと虜にできる。罪悪感があった。でも、できるからこそ、その力に歯止めがつかなかった。一度味わった快樂から逃れることは、私には出来なかった。頭だけは良かった私は、13歳で高校を卒業し、医師となるために日本へ行くことにした。日本を選んだのは、とくに意味はない。

自分が化け物であると自覚したのは17歳の頃だった。

